

FD(Faculty Development)活動の積極的な推進

<2022年度>

「大学教職員の人材育成方針（求められる能力）」に基づき、大学短大協議会で体系的なFD・SD実施計画を策定し、大学・短期大学部の両教育研究センター、各担当部署が中心となり実施しました。2022年度は、「実践女子10年教育を考える」「授業改善：学生の主体的な学びの促進について～これからの高校生は、どのような授業を受けて入学してくるか？」等、全14回の研修を実施しました。

今後も継続性のあるFDとして、授業の改善、学生アンケート、学生へのフィードバックなどのテーマに基づき、FD活動を推進していきます。

(1)【FD・SD研修】2022年度研究費マニュアルの公開および説明会

日 時： 4月14日（木） 15:10～16:10 ※オンライン研修会

参加者： 教員106名、職員9名

(2)【FD・SD研修】学生支援改革に関する研修

日 時： 5月12日（木） 16:30～17:30

参加者： 教員74名、職員37名

(3)【FD・SD研修】教員業績システム 機能操作説明会

日 時： 5月19日（木） 16:30～17:30 ※オンライン研修会

参加者： 教員46名、職員2名

(4)【FD・SD研修】認証評価結果への対応と自己点検・評価の推進について

日 時： 6月9日（木） 17:00～18:00

参加者： 教員14名、職員10名

(5)【FD・SD研修】実践女子10年教育を考える

日 時： 6月30日（木） 16:00～17:30

参加者： 教員61名、職員31名

(6)【FD・SD研修】科研費申請に関する講演会 および公募説明会

日 時： 7月14日（木） 16:30～18:00

参加者： 教員47名、職員4名

(7)【FD・SD研修】授業改善：学生の主体的な学びの促進について

これからの高校生は、どのような授業を受けて入学してくるか？

日 時： 7月21日（木） 16:15～17:30

参加者： 教員88名、職員20名

(8)【FD・SD研修】予算執行・決算説明会

日 時： 10月11日（木） 15:30～16:10

参加者： 教員7名、職員96名

(9)【FD・SD研修】就職活動が困難になることが多い精神障害や発達障害を抱える学生への支援」

日 時： 10月27日（木） 17:00～18:00

参加者： 教員68名 職員36名

(10)【FD・SD研修】授業改善：学生の主体的な学びの促進

日 時： 11月10日（木） 17:00～18:30

参加者： 教員 77 名、職員 35 名

(1 1) 【FD・SD研修】研究活動に関するコンプライアンス研修

日 時： 11 月 17 日 (木) 16:30~17:45

参加者： 教員 65 名、職員 15 名

(1 2) 【FD・SD研修】社会連携の進捗報告と事例共有

日 時： 12 月 1 日 (木) 17:10~17:55

参加者： 教員 44 名、職員 12 名

(1 3) 【FD・SD研修】知的財産に関する研修

日 時： 3 月 2 日 (木) 16:00~17:00

参加者： 教員 61 名、職員 10 名

(1 4) 【FD・SD研修】情報セキュリティ研修会

日 時： 3 月 16 日 (木) 16:00~17:00

参加者： 教員 58 名、職員 22 名

<2021年度>

大学短大協議会で基本方針・実施計画を策定し、大学・短期大学部の両教育研究センター、各担当部署が中心となり実施しました。2021年度は、「障害のある学生に対する合理的配慮」、「認証評価結果と今後の対応」、「授業改善：学生の主体的な学びの促進」、「教職協働で進める大学改革」等、全13回の研修を実施しました。

今後も継続性のあるFDとして、授業の改善、学生アンケート、学生へのフィードバックなどのテーマに基づき、FD活動を推進していきます。

(1) 【FD・SD研修】2021年度研究費マニュアルの公開および説明会

日 時： 4 月 15 日 (木) 15:10~16:10 ※オンライン研修会

参加者： 教員 95 名

(2) 【FD・SD研修】障害のある学生に対する合理的配慮について

日 時： 5 月 13 日 (木) 16:30~18:00

参加者： 教員 101 名 職員 73 名 ※オンデマンド参加含む

(3) 【FD・SD研修】入学者選抜状況について

日 時： 6 月 10 日 (木) 16:30~18:00 ※オンライン研修会

参加者： 教員 99 名 職員 56 名

(4) 【FD・SD研修】2021年度科研費申請に関する講演会

日 時： 6 月 17 日 (木) 15:00~16:30 ※オンライン研修会

参加者： 教員 76 名 職員 8 名

(5) 【FD・SD研修】認証評価結果と今後の対応について

日 時： 6 月 24 日 (木) 16:30~17:40

参加者： 教員 23 名 職員 17 名

(6) 【FD・SD研修】「授業改善：学生の主体的な学びの促進」について

日 時： 7 月 8 日 (木) 16:30~18:10

参加者： 教員 93 名 職員 21 名

(7) 【FD・SD研修】科研費公募説明会

日 時： 7 月 15 日 (木) 15:00~16:00

- 参加者： 教員 60 名 職員 1 名 ※オンデマンド参加含む
- (8) 【FD・SD研修】就職支援の現状と学生支援
日 時： 10 月 7 日 (木) 16 : 30~18 : 00
参加者： 教員 42 名 職員 37 名
- (9) 【FD・SD研修】「教職協働で進める大学改革」について
日 時： 10 月 28 日 (木) 16 : 30~17 : 30 ※オンライン研修会
参加者： 教員 90 名 職員 50 名
- (10) 【FD・SD研修】「アクティブ・ラーニングの授業デザインと評価」について
日 時： 11 月 4 日 (木) 16 : 40~18 : 10 ※オンライン研修会
参加者： 教員 95 名 職員 29 名
- (11) 【FD・SD研修】研究に関するコンプライアンス研修
日 時： 11 月 4 日 (木) 15 : 00~16 : 30 ※オンライン研修会
参加者： 教員 105 名 職員 18 名
- (12) 【FD・SD研修】社会連携に関する報告会
日 時： 12 月 2 日 (木) 16 : 15~17 : 35
参加者： 教員 99 名 職員 36 名
- (13) 【FD・SD研修】知的財産に関する研修会
日 時： 3 月 9 日 (水) 16 : 00~17 : 20 ※オンライン研修会
参加者： 教員 107 名 職員 18 名

< 2020年度 >

大学短大協議会で基本方針・実施計画を策定し、大学・短期大学部の両教育研究センター、各担当部署が中心となり実施しました。2020年度は、当初の計画を若干変更し、「普段の講義をそのまま遠隔授業にできる!」、「メディア授業の体験を共有する」、「これからの授業をどうアレンジしていくか」、「研究活動に関するコンプライアンス研修」等、全11回の研修を実施しました。

また、2020年度は、「大学教職員の人材育成方針(求められる能力)」を策定し、教職員に求める資質・能力を明確化しました。

- (1) 【FD研修】「普段の講義をそのまま遠隔授業にできる!」Zoom講義体験
日 時： ①4月19日(日) 12 : 30~14 : 00
②4月20日(月) 19 : 30~21 : 00
参加者： 不明(教員100名以上が参加)
- (2) 【FD研修】メディア授業の体験を共有する
日 時： 7月9日(木) 16 : 00~17 : 30
参加者： 教員95名 職員25名
- (3) 【SD研修】2020年度科研費申請に向けた講演会
日 時： 8月24日(月) 14 : 00~15 : 30
参加者： 教員20名 職員5名
- (4) 【FD研修】後期授業準備に向けた講習会
日 時： ①9月9日(水) 14 : 00~16 : 00 ※対面でのハンズオン
②9月12日(土) 19 : 30~21 : 30 ※オンライン講習会
参加者： ①非常勤講師14名

②不明

- (5)【SD研修】科研費公募説明会
日 時： 9月17日(木) 14:00～15:00
参加者： 教員18名
- (6)【FD研修】これからの授業をどうアレンジしていくか—授業アンケートと半期の経験から考える—
日 時： 11月12日(木) 16:30～18:00
参加者： 教員93名 職員49名 ※オンデマンド参加含む
- (7)【FD・SD研修】J-TASの現状と今後の展望 —事例紹介—
日 時： 12月3日(木) 16:00～17:00
参加者： 教員73名 職員73名 ※オンデマンド参加含む
- (8)【FD研修】学生を伸ばす
日 時： 2月20日(土) 15:00～16:30
参加者： 教員90名 ※オンデマンド参加含む
- (9)【FD・SD研修】研究活動に関するコンプライアンス研修
日 時： 3月8日(月) 14:00～15:15
参加者： 教員90名 職員13名 ※オンデマンド参加含む
- (10)【FD・SD研修】情報セキュリティ研修会
日 時： 3月11日(木) 15:00～16:00
参加者： 教員65名 職員20名 ※オンデマンド参加含む
- (11)【FD・SD研修】メディア授業における著作権の取扱いについて
日 時： 3月22日(月) 14:00～15:30
参加者： 教員98名 職員16名 ※オンデマンド参加含む

※は、新型コロナウイルス感染症拡大への対応として急遽実施。

<2019年度>

大学・短期大学の両教育研究センターが中心となり、大学短大協議会で審議・承認された方針に基づき、計画的に研修会を開催しています。2019年度は、教育能力・技能の向上と授業改善、高大接続に伴う入学試験改革、J-TASを中心としたエンロール・マネジメント、内部質保証、ダイバーシティ等に関連する内容で、全学・学部単位での組織的なFD研修会を8回開催しました。また、大学ではFDワーキンググループの委員による学生への意見聴取を2回実施しました。授業アンケートを実施し、その結果は、各教員による授業改善に直結させると共に、優れた授業の取り組みには、学長が「ベストティーチング賞」を授与しています。

- (1)【FD研修】トクセッション「アクティブラーニングは万能か～学生の主体的な学びのために～」
日 時： 2019年5月30日(木) 15:00～16:30
参加者： 教員57名 職員69名
- (2)【FD・SD研修】「大学入学共通テストの動向と大学に求められる変化」
日 時： 2019年6月13日(木) 16:30～17:30
参加者： 教員108名 職員74名
- (3)【FD・SD研修】「性の多様性」について
日 時： 2019年7月11日(木) 16:30～17:30
参加者： 教員77名 職員122名

- (4) 【FD研修】学生の主体的な学びを引き出すテクニックを学ぶ 「タクナル」ワークショップ
 日時： 2019年8月1日(木) 15:00~18:00
 参加者： 教員13名 職員69名
- (5) 【FD研修】授業見学「実践教養講座」なりきって質問力を磨く」
 曜日・時限： 木曜2時限
 見学可能日：2019年 7月4日 第12回 書く力と社説
 11日 第13回 ポートフォリオとレポート提出 (※補講日)
 18日 第14回 なりきって売り込む(最終発表)
- (6) 【FD・SD研修】「J-TASによる新たな学生支援体制について」
 日時：2019年10月10日(木) 16:30~18:00
 参加者： 教員99名
- (7) 【FD・SD研修】「個人情報保護研修会」
 日時：2019年11月21日(木) 合同教授会・全学教授会終了後
 参加者： 教員100名
- (8) 【FD研修】「学生の主体的な学びのために何ができるか〜リーダーシップ教育を一例として〜」
 日時：2020年2月7日(金) 15:30~17:00
 参加者： 教員69名

■学生FD

- (1) 【学生FD】FDワーキンググループ委員による学生への意見聴取(生活環境学科学生)
 実施日：2019年11月14日(木) 12:25~13:15
- (2) 【学生FD】FDワーキンググループ委員による学生への意見聴取(生活文化学科学生)
 実施日：2019年11月20日(木) 12:25~13:00

<2018年度>

全学的に授業評価アンケートを実施し、指摘された課題をピックアップして授業改善等に取り組みました。また、アンケート集計結果により、先進的な取り組みや、教育効果が高い取り組み等、優れた授業を実施している3名の教員にベスト・ティーチング賞を授与しました。

大学・短期大学の全学でFD・SD研修会を開催し、教職員が延べ879名参加して教育能力・技能の向上と授業改善に向けた取り組みを実施しました。

■FD研修会

【大学・短期大学合同】

- (1) 「エンrollment・マネジメント ~導入の「基本設計」~」
 実施日：2018年5月31日(木)
 講師：谷内 篤博 教授 (EM担当理事・人間社会学部長)、内田 雄介 課長 (学長室)
- (2) 「エンrollment・マネジメント ~EM支援システム全般説明と運用上の課題~」
 実施日：2018年6月21日(木)
 講師：谷内 篤博 教授 (EM担当理事・人間社会学部長)、莊司 伸一 部長 (学務部)
- (3) 「学生の「成長診断テスト」としてのPROG活用について」
 実施日：2018年6月21日(木)

講師：深澤 晶久 教授（国文学科）、内田 雄介 課長（学長室）

(4) 「選ばれる大学の応募者面接の在り方について」

実施日：2018年7月12日（木）

講師：深澤 晶久 教授（国文学科）、竹内 美香 教授（人間社会学科）

(5) 「トランスジェンダーに関する議論の背景と現状」

実施日：2018年7月19日（木）

講師：高橋 裕子 氏（津田塾大学学長）

(6) 日本女子大学におけるLGBT関連の取り組みの経緯と現状

実施日：2019年3月9日（土）

講師：小山 聡子 氏（日本女子大学人間社会学部社会福祉学科）

<2017年度>

全学的に授業評価アンケートを実施し、指摘された課題をピックアップして授業改善等に取り組みました。また、アンケート集計結果により、先進的な取り組みや、教育効果が高い取り組み等、優れた授業を実施している3名の教員にベスト・ティーチング賞を授与しました。

大学・短期大学の全学でFD・SD研修会を4回開催しました。教職員が延べ367名参加し、教育能力・技能の向上と授業改善に向けた取り組みを実施しました。

■FD研修会

【大学・短期大学合同】

(1) 「障害者差別解消法に基づく大学での障害者支援のあり方について」

講師：山崎 順子 氏（東京都発達障害者支援センター長）

(2) 「大学における商標の活用」

講師：高原 千鶴子 氏（弁理士）

(3) 「3つのポリシーに基づく教育改革と内部質保証について」

講師：松島 照彦 教授（食生活科学科・学長補佐）

成田 秀夫 氏（河合塾 教育イノベーション本部 研究開発職）

(4) EM（エンrollmentマネジメント）について

講師：谷内 篤博 教授（EM担当理事・人間社会学部長）

莊司 伸一 部長（学務部）

【短期大学】

(1) 「高等学校進路指導から見た高大接続」

講師：千葉 吉裕 氏（日本進路指導協会理事・調査部長）

(2) 「主体性開発メソッド「タクナル」体験ワークショップ」

講師：株式会社リアセック キャリア総合研究所

<2016年度>

全学的に授業評価アンケートを実施し、授業改善に取り組みました。また、アンケートの集計結果により、先進的な取組や、教育効果が高い取り組み等、優れた授業を実施している教員に、「ベスト・ティーチング賞」を授与しました。

また、3つのポリシーの見直しに関連して、FD研修会も開催しました。更に、2015年度に引き続きアクティブラーニングの積極的な導入を進め、2017年度開講科目について、学長名で担当教員にアクティブラーニング実施の依頼を行いました。大学では、PBL等、問題解決型の授業について、学生が毎年継続的に履修できるように、2018年度以降から必修又は選択必修化とする方針としました。

■FD研修会

【大学・短期大学合同】

- 内 容：①学修ルーブリックとは、作成の意義及び狙い
②本学が作成する学修ルーブリック（全学DP版）について
③他大学における運用について
④科目ごとの学修ルーブリック
⑤意見交換

講 師：松村 直樹 氏（株式会社リアセック代表取締役 CEO）

【短期大学】

- テーマ： ①短期大学部各ユニットの活動報告
②短期大学部学生のデータ分析報告

<2015年度>

大学・短期大学部ともに、全学・学部単位で組織的なFD研修会を開催し、今年度は特に「アクティブ・ラーニング」をテーマに、教育能力・技能の向上に努め、授業評価アンケートの実施と授業改善報告書を活用しました。

前期、後期それぞれに実施した授業評価アンケートの結果、学生の評価が高い教員を各期3名ずつ選考し、「ベストティーチング賞」を授与しました。

■FD研修会

【大学・短期大学合同】

講演：アクティブラーニングの概要と手法を理解する

講師：松下 佳代 氏（京都大学高等教育研究開発推進センター教授）

【人間社会学部】

- 授業見学 ①フューチャースキル実践 担当：松下慶太先生 時間：火曜4時間目
②経済学概論 担当：壘昭吉先生 時間：火曜1時間目

- その他 「社会福祉学・社会学・統計学グループ」の対話集会
公益社団法人私立大学情報教育協会との連携。
担当：竹内光悦先生

<2014年度>

従来大学全体で実施してきたFD研修等を、2014年度から学部ごとに実施することとし、次のとおり学部に適した課題による研修を実施し、授業改善に資する活発な討議を行いました。

【文学部】

講演：都市型の社会貢献・地域連携について

講師：折島正司氏（青山学院大学文学部教授）

【生活科学部】

演題：E-ラーニングとアクティブラーニング

講師：犬塚潤一郎教授（現代生活学科）

【人間社会学部】

内容1：マナバとタブレットを使った授業

報告：竹内光悦准教授（人間社会学科）

内容2：アクティブラーニングの実践

報告：松下慶太准教授（人間社会学科）

【短期大学部】

テーマ：「学習支援ソフト「manaba」は本当に便利なのか」

講師：大倉恭輔准教授（短期大学部教育研究センター）

<2013年度>

【大学】2013年度は、FD研修会を下記のとおり実施し、教員の資質向上、授業改善に向けて取り組みました。

(1) 第1回 2013年10月10日（木） 31名参加（大短教員25名、職員6名）

「知的財産権の取り扱いについて」黒瀬昭博氏

(2) 第2回 2013年12月15日（木） 41名参加（大短教員35名、職員6名）

「実践スタンダード科目の評価・点検について」

【短期大学】第1回FD研修会は、大学と共催で、知的財産権の取り扱いについて講演会を実施しました。

第2回は、短期大学キャリア関連科目について、キャリアセンターとの連携を図るための懇談会を実施しました。（23名参加（教員17名、職員6名））

<2012年度>

【大学】FD研修会を6月21日に「GPA制度の活用と課題」をテーマに開催し、52名（教員45名、職員7名）が参加しました。これは、2011年度から全学的なGPA制度の導入を行っている本学において、GPAの実質化に向けて研鑽を積むことを目的としたものです。

また、10年以上継続実施してきた「学生による授業評価アンケート」は、今年度は、実践スタンダード科目（実践入門セミナー及び実践キャリアプランニング）に絞って悉皆調査を行いました。他の授業科目においては、教員が授業内アンケートやリアクションペーパーの方法により、学生の意見や要望を汲み取って授業内でフィードバックすることとしました。また、その結果については、「授業改善報告書」にまとめて、次年度にWeb等での公開をする予定です。

【短期大学】FD研修会として「各学科のディプロマポリシー報告」をテーマに行いました。各学科の学位授与の方針について、表現の統一を図りホームページで公表を行いました。

< 2011年度 >

【大学】2004年度から実施している学生による授業評価アンケートについて、報告書にまとめて図書館に設置し、アンケート結果を学生にフィードバックしました。大学・短期大学合同のFD研修会は、2012年3月1日に同志社大学の圓月勝博先生（日本私立大学連盟教育研究委員会FD推進ワークショップ運営委員会委員長）による講演「授業評価から教育の質保証へ」を実施しました。

【短期大学】前期・後期の各期末に学生による授業評価アンケート、学生アンケート結果に基づく教員アンケートを「報告書」にまとめ、短期大学全教員に配布しました。短期大学教員対象のFD講習会として、実践スタンダード科目「実践キャリアプランニング」担当教員が講師となって授業研究の講演を行い意見交換をしました。

< 2010年度 >

【大学】授業評価について再検討を行い、評価実施に際しては評価の公表を視野に入れた対応を検討しました。また、学内におけるFD活動については、初年次教育、キャリア教育を中心とした対応の推進を図り、2010年10月14日、11月18日、12月2日に研修会を開催しました。

【短期大学】前期末に学生による授業評価アンケートを実施しました。学生の授業評価結果を各教員がどのように受け止め、授業改善に取り組むかについてのアンケートを実施し、報告書としてまとめました。後期末にも学生による授業評価アンケートを実施し、報告書を作成しました。また、授業改善の参考となるように大学教育研究センターと短期大学教育研究センターが連携して、FD研修会を実施しました。

< 2009年度 >

大学においてはFD推進委員会、短期大学においては自己点検評価委員会が中心となり、教育内容及び授業方法の改善に取り組みました。大学（FD推進委員会）・短期大学（自己点検評価委員会）共同で実践入門セミナーを題材としたFD研修会を開催しました。

学生による授業評価アンケートについては、大学・短期大学ともに2009年度から開始した共通教育科目において、特に実践スタンダード科目に関して特別に評価票を作成し、設置した科目の評価を試みました。また、その他の共通教育科目、専門教育科目については、評価票に修正を加え全授業科目を対象に実施しました。

以 上